

高村光太郎詩集

草野心平編

高村光太郎詩集

鎌倉書房

全部數ノ内第

650

番

三千部限定出版

製本所 共同印刷株式會社製本第

昭和廿二年七月一日印刷
昭和廿二年七月五日發行

定價
七拾圓

編者 草野心平

發行者 東京都千代田區神田多町二ノ五
長谷川映太郎

印刷者 東京都新宿區市谷加賀町一ノ二二
大日本印刷株式會社

代表者 小坂 流

發行所 東京都千代田區神田多町二ノ五
株式會社 鎌倉書房

振替口座東京一八二七四五番
電話神田(25)一八二〇番

配給元 日本出版配給株式會社

目

次

I

小娘	秋の祈	萬物と共に踊る	道程	戦鬭	さびしきみち	父の顔	はかなごと	新緑の毒素	寂寥
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
三	三	七	六	三	六	四	三	八	五

葱	………	100
觸知	………	101
晴天に酔ふ	………	101
冷熱	………	104
偶作	十二	106
少年を見る	………	113
或る墓碑銘	………	114
冬の奴	………	115
怒	………	117
母をおもふ	………	119
冬の言葉	………	123
双物を研ぐ人	………	124

旅に病んで	………	一五七
存在	………	一五八
耳で時報をきく夜	………	一六一
村上槐多	………	一六四
レオン ドウベル	………	一六六
南 極	………	一六七
つゆの夜ふけに	………	一七〇
芋錢先生景慕の詩	………	一七五
老聃、道を行く	………	一八一
III		
清廉	………	一八九

[illegible]

梅

酒

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

：

二

頁

高村光太郎詩集

I

寂　寥

赤き辭典に

葬列の步調あり

火の氣なきストオヴは

鑛山かなやまにひびく杜鵑とけんの聲に耳かたむけ

力士小野川の嗟歎は

よごれたる絨毯の花模様はなもようにひそめり

何者か來り